

# インターフェースを考える <その6>

## つなぐことの意義

### 「つなぐこと」と「インターフェース」

このシリーズでは「インターフェース」という言葉をキーワードとして考えてきた。これまで、さまざまな事例を通して考えてきたように、「インターフェース」によって異なるものを「つなぐ」ことができる。

ところで、「つなぐ」ことに着目してシリーズを通して考えてきたが、まず本シリーズで触れたのは『乖離』についてだった。『乖離』を起こすのは、お互いに知らないことが一つの原因であり、だからこそつなぐことや相互理解が必要となり、「インターフェース」の役割はそこにある。

### そしてそこには「人」がいる

第2回の『農民と研究者をつなぐ』や第3回の『異なる組織間をつなぐ』でも事例紹介してきたように、「人」と「人」をつなぐことによって関係者間のネットワークが構築され、既存の組織やしくみの動きが活性化されることがある。

このように、本シリーズの事例を通して見てきたように、つなぐ中心は「人」であり、それらをつなげた「ネットワーク」を構築して人的なつながりを密にすることや、お互いに知り合うことで心理的な「距離」を縮めることが非常に重要であることがわかる。

### 効果的につなぐためには

さらに、インターフェースによって効果的につなぐためには、それによって接する両方を知っていることが重要である。例えば、農民と研究者の乖離を防ぐためには、その間に入る普及員が農民と研究者の橋渡しをして、農民の直面している問題点やニーズと、それに対処できるような試験研究とをつなぐ

ことが期待される。また、異なる組織間をつなぐ「接着剤」としての外国人（日本人）の存在が有効であることも紹介した。

### より良いコミュニケーションのための『想い』

第4回の「人と自然をつなぐインタープリター」では、メッセージに込められた『想い』を相手にどう伝えるか、そのために『想い』と聞き手の関心をどうつなぐかということが重要であった。

さらに、『想い』の大切さについては、第5回の「人と情報をつなぐ」でも触れたように、情報を伝える際に伝える先の相手に対する想いや、相手が何を求めているかということへの想いやりが必要である。

### 『触媒』としてのインターフェース

インターフェースによって、違うものがまじり合うことや、それらが交流することにも大きな意義があり、さらにそこから何か新しいものが生まれる可能性もある。

化学の分野では「触媒」という、非常に重要かつ興味深い役割をするものがある。ある意味では開発協力とは、人と人とが交わって起こす「化学反応」に通じる部分があると思うが、ここでは「触媒」としてのインターフェースの働きが非常に重要であるといえるのではないだろうか。

また、その「化学反応」をより良いものにするためには、「触媒」（インターフェース）がその置かれた状況によつて的確な判断ができることも必要であり、さらに将来にわたって「化学反応」の質を高めていくためには、「触媒」自身が成長していくことも求められる。

事例	インターフェースとしての役割	注目すべき点や今後の課題
普及員～ 農民と研究者をつなぐ	現場農家のニーズや問題点と試験研究機関（研究者）をつなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>普及と試験研究機関の人的なつながりを密にする。</li> <li>コミュニケーション・スキルや農民との信頼関係。</li> <li>普及ニーズ及び普及員の役割の変化にも留意する。</li> </ul>
日本人（第三者）～ 異なる組織間をつなぐ	複数の異なる機関や部署の人たちと一つのプロジェクトを実施する際、日本人が『接着剤』となつてつなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お互いに知り合うことや、一緒に活動を実施する機会を増やすことが「距離」を縮めるために有効。</li> <li>関連する各組織の役割分担や組織としての機能強化。</li> </ul>
インタープリター～ 人と自然をつなぐ	環境教育プログラム等において、インタープリテーションによって人と自然をつなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>単に知識のみの伝達ではなく、メッセージを伝える。</li> <li>メッセージをより伝わりやすくするために、スキルや道具立てが必要。</li> </ul>
メディア媒体～ 人と情報をつなぐ	ニュースレター・ブローシャー等の広報媒体やデータベース等によって、さまざまな情報と人をつなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝える情報の内容と伝え方（加工法や見せ方）が重要。</li> <li>情報を伝える相手先の理解度や、求めていることに対する思いやりが必要。</li> </ul>